

新型コロナウイルス感染症防止のための必須対策項目

☐ 要項、チラシ、計画書等を作成し、その中に次のことを記載し参加者に周知する。

- ・参加前の検温の実施
- ・体調が悪い場合の参加の禁止（発熱、のどの痛み、鼻水、だるさなど）
- ・運動実施者以外のマスク着用の義務化
- ・各団体・個人での新型コロナウイルス対策実施の徹底
- ・新型コロナウイルス対策としての応援方法、観覧方法

☐ 参加者リストを事前に提出する。

☐ 主催者側で予備のマスクを準備し、参加者のマスク着用徹底の環境を整備する。

☐ アルコール消毒を準備し、必要な場所に設置したり、必要なタイミングに行う。

☐ 当日、3密回避を徹底するために、館内・場内アナウンスを行ったり、見回り担当者を配置する。

☐ 対策が守れていない参加者がいた場合には注意を行うなど、回避する体制を整える。

☐ 応援者がいる場合は、応援席を工夫したり、応援の方法について指導するなどして、密集、密接にならないような対応策を整備する。※応援者がいる場合のみ記入

☐ 屋内の活動については常時もしくは定期的な換気を実施する。※屋内利用時のみ記入

☐ 緊急時に参加者全員に連絡が取れる体制を整備する

（試合であれば代表者間で緊急連絡網を作成しておくなど）

（個人参加のイベントであれば入場の際、記録をとったり、申し込み式のイベントであれば、名簿・連絡先一覧を作成しておく）